国際業務の

窓辺から

CLAIR 経験者からの メッセージ

国際業務の礎を築く2年間



和歌山県農林水産部食品流通課 鷲岡 恵子

CLAIR ニューヨーク事務所への派遣は、さまざまなチャレンジを試みた充実の2年間となりました。1年目は、アメリカ・カナダの自治体高官を日本に派遣する交流事業を担当。大量の英文メールをやりとりする中で、英語で仕事をする基礎力を養うことができました。

また、派遣元からの依頼を受け、NYの日本食レストランで「和歌山ナイト」という和歌山プロモーションイベントの企画運営支援を行いました。

イベントは、120人を超すお客様に来場いただき、 特産の南高梅を使った3種のディナー、梅酒などを提供し、和歌山の良さをNYに発信することができました。

2年目は、次々と訪米する知事や市長などの訪問先調整等などがメイン業務でした。

CLAIR では、2年目に、自ら選んだテーマについてレポート「クレアレポート」を書くことが求められます。私はアメリカの都市再生のサクセスストーリーといて名高いNY の都市公園「ハイライン」をテーマに選びました。

公園運営を一手に担う NPO 団体「フレンズオブハイライン」の会員となり、数々のイベント・ボランティア活動に参画して、アメリカの著名な NPO 団体の資金調達やイベント運営方法を実体験として学び、大きな収穫となりました。

また、研修の一貫で夜間に短期間通った大学院「ペー

ス大学」では、 県行政につい て英語の特別 講義を行うな ど、自分には 難しいと思わ れることにも 挑戦したほして か、志願して



ニューヨーク市都市計画局長インタ

教育旅行誘致のイベントで和歌山を売り込む機会を得る などし、すべてのことがのちの自信につながりました。

帰国後は、食品流通課に配属され、ヨーロッパへの食品輸出支援を担当。現在、国内では、地味な存在でありながら、ヨーロッパの有名パティシエやシェフに評価の高い「山椒」に焦点を絞ってプロモーションを展開しています。

国内生産量の7割を誇る和歌山の山椒。ヨーロッパで既に人気のある「YUZU」や「WASABI」、「MACCHA」に続く食材として、最高品質の「SANSHO」のブランド化を目標に、スパイスに関心が高く、「うなぎにかけるもの」でしかないという固定観念を持たないヨーロッパで、料理からデザートまで幅広く普及させるべく、ベルギーでのプロモーションイベント開催など輸出支援を行っています。海外出張は原則1人で行くため、海外派遣で培った英語力や経験(旅行経験も含む。)が、海外での人脈づくり、営業活動、国内でのバイヤーアテン

ドなど、すべて の面において大 いに役立ってい ます。



ベルギー山椒プロモーション

プロフィール

- ●所属・役職:和歌山県農林水産部食品流通課 輸出促進班 → ム
- ●現在の主な仕事内容:EU 及びアメリカ向け食品の輸出支援
- CLAIR 時代の所属:

2011年4月~2012年3月 本部総務課

2012年4月~2014年3月 ニューヨーク事務所所長補佐